

換の場として活用している。

- 4) 4月7日(月)、平成26年度始めにあたり、全学生を対象に始業対面式を実施した。
教職員紹介、学年のクラス編成の説明及び校長より教育方針の表明を行ない、3年間の学習計画導入として行なっている。
- 5) 6月21日(土)に慈恵の看護専門学校3校の学生を対象に恵和会の特別講演が行われた。
- 6) 人間関係の基礎倫理を学び体験を通して深められるように1年次の4月と2年次の7月に「人間関係論1・2」として2泊3日の宿泊研修を実施している。
- 7) 保護者の連携の充実を図るために国家試験に向けた学習支援の方針・理解と協力依頼を目的として、4月19日(土)に3年生の保護者を対象とした保護者会を開催し、模擬試験の成績下位の保護者を中心とした保護者会を2回開催した。
- 8) 11月29日(土)、1年生(28期生)の戴帽式を挙行了した(戴帽生83名)
- 9) 平成27年3月14日(土)、2校合同の卒業式を挙行了した。26期生85名が卒業し、優等賞、恵和会賞がそれぞれ各校1名に贈られた。また、千葉県より、千葉県知事賞が本校卒業生1名に贈られた。

II. 入学試験

平成27年度入学試験は、推薦入試を平成26年10月17日(金)、10月25日(土)、一般入試を平成27年1月24日(土)、1月27日(火)に実施した。志願者数は、推薦67名(内男子4名)、一般167名(内男子28名)、入学者は83名(内男子7名)であった。

III. 看護師国家試験

第104回看護師国家試験は平成27年2月22日(日)に実施され、26期生85名、既卒者3名計88名が受験し、26期生85名、既卒者3名の88名が合格した(合格率100%)。

なお、全国の看護師国家試験合格率は90.0%であった。

7) 卒後臨床研修

1. 初期臨床研修

- 1) 平成26年度初期臨床研修医として、医科93名(本学卒60名、他学卒33名)、歯科3名の計101名が採用され、平成26年4月1日より研修を開始した。

附属4病院の採用数の内訳は以下の通りである。

本院	52名	内訳：本学卒22名、他学卒30名(歯科3名を含む) 定員：一般47名、小児2名、産科2名、歯科3名(計54名)
葛飾医療センター	4名	内訳：本学卒4名、他学卒0名 定員：一般6名(計6名)
第三病院	22名	内訳：本学卒19名、他学卒3名 定員：一般19名、小児2名、産科2名(計23名)
柏病院	18名	内訳：本学卒15名、他学卒3名 定員：一般24名、小児2名、産科2名(計28名)

- 2) 平成27年度初期臨床研修医(医科)の採用試験を平成26年8月2日(土)、8月23日(土)に本院にて実施した。平成27年度の募集定員は以下の通りである。

本院：49名(一般45名、小児2名、産科2名)、葛飾医療センター：6名、第三病院：23名(一般19名、小児2名、産科2名)、柏病院：28名(一般24名、小児2名、産科2名)。

附属4病院の定員である106名の採用を見込み375名のマッチング登録を行なった結果、マッチ数は96名であった。10名の空き定員があるため追加募集を行い、平成26年11月7日に採用試験を実施した。本院・小児1名、第三・産科1名の応募があったが、書類選考および面接試験等の実施により2名とも不採用とした。

- 3) 平成27年度初期臨床研修医(歯科)の採用試験を8月30日(土)に本院にて実施した。定員3名のところ、12名のマッチング登録を行ない、マッチ数は定員と同数の3名であった。
- 4) 採用予定者の大学における卒業試験および医師・歯科医師国家試験の結果、また国家試験結

果後の採用辞退（歯科1名）、追加採用（歯科1名）により、平成27年度初期臨床研修医採用数は、医科92名（本学卒62名、他学卒30名）、歯科2名となった。

附属4病院別の採用数は以下の通りである。

本院	45名	内訳：本学卒19名、他学卒26名（歯科2名を含む） 定員：一般45名、小児2名、産科2名、歯科3名（計52名）
葛飾医療センター	6名	内訳：本学卒6名 定員：一般6名（計6名）
第三病院	19名	内訳：本学卒13名、他学卒6名 定員：一般19名、小児2名、産科2名（計23名）
柏病院	24名	内訳：本学卒24名、他学卒0名 定員：一般24名、小児2名、産科2名（計28名）

- 5) 第11回研修指導医講習会を平成26年8月15日（金）、16日（土）の2日間にわたって開催し、49名が受講を修了した。なお、本講習会は、厚生労働省の開催指針に基づき開催し、修了者には厚生労働大臣名および附属病院長名による修了証を授与した。
- 6) 他大学医学科生向けに病院説明会を2回開催し合計76名の参加者を集めた。
第1回説明会 平成26年6月27日（土）
第2回説明会 平成26年7月13日（土）
- 7) 外部機関・メディカル・プリンシプル社が主催する医学生のための臨床研修病院説明会に出席した。
名称：レジナビフェア2014in東京 開催日：平成26年7月20日 ※会場来場者数 2346名
- 8) 今年度のCPCを6月から11月にかけて計6回開催した。

開催回数	開催日	担当科	臨床診断名
第726回	6月9日（月）	腫瘍・血液内科	川崎病・慢性活動性EBウイルス感染症
第727回	6月23日（月）	神経内科	膵癌、多発肝転移、脳梗塞（Trousseau症候群）
第728回	7月7日（月）	リウマチ・膠原病内科	PN
第729回	9月8日（月）	消化器・肝臓内科	胃癌
第730回	10月6日（月）	小児科	I cell病（ムコリピドーシス）
第731回	11月10日（月）	糖尿病・代謝・内分泌内科	膵体部癌、多発肝転移

2. 専門修得コース（レジデント）

- 1) 平成26年度は、レジデント153名[本学初期臨床研修修了者89名、他施設初期臨床研修修了者64名（うち本学卒20名）]を採用し、各科にて専門修得コースの研修を開始した。
- 2) 平成26年5月31日付にてレジデント1名、7月31日付にて3名、8月31日付2名、9月30日付1名、10月31日付1名、11月30日付で1名、平成27年3月31日付にてレジデント120名、リサーチレジデント4名の合計133名が専門修得コースを修了した。
- 3) 外部機関・メディカル・プリンシプル社が主催する『初期研修医のための研修病院説明会・レジナビフェア for RESIDENT 2014 in 東京』（平成26年6月15日開催）に参加し、本学附属病院ブースには56名が来訪した。
- 4) 平成27年度レジデントの採用試験を平成26年9月27日（土）に実施し、その後2回の追加試験を行った結果、143名（前年比-10名）を採用した。採用者の内訳は次の通りである。

本学初期臨床研修修了者76名、他施設初期臨床研修修了者67名（うち本学卒28名）

8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成27年3月現在208名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成26年度は142名である。
- 3) テレフォンサービス利用件数：平成26年度は63件である。
- 4) 月例セミナーが下記のとおり開催された。

- ① 第215回・平成26年4月12日
高齢者の眼瞼下垂の手術について 宮脇剛司（形成外科）
- ② 第216回・平成26年5月10日
慢性腎臓病（CKD）の診療について 横山啓太郎（腎臓・高血圧内科）
- ③ 第217回・平成26年6月14日
末梢性めまい、中枢性めまいの診断と治療 近澤仁志（耳鼻咽喉科）
- ④ 第218回・平成26年7月12日
癌放射線治療の最近の進歩
（前立腺癌を中心に） 青木 学（放射線治療部）
- ⑤ 第219回・平成26年9月13日
大腸がんの治療、最新の話について 衛藤 謙（消化管外科）
- ⑥ 第220回・平成26年11月8日
脳梗塞の急性期治療と再発予防を一緒に考えましょう
井口保之（神経内科）
- ⑦ 第221回・平成27年2月14日
過活動膀胱の最近治療について 古田 希（泌尿器科）
- ⑧ 第222回・平成27年3月14日
緑内障の最近の知見について 高橋現一郎（眼科）

5) 第35回夏季セミナー

「見逃せない!最新の薬物治療アップデート」が平成26年8月2日(土)午後4時より常岡寛(眼科)の司会で行われ、参加者は113名であった。

1. ウイルス性肝炎 石川智久（消化器・肝臓内科）
2. 炎症性腸疾患の最新治療と展望～ここまで変わった治療目標～
猿田雅之（消化器・肝臓内科）
3. 糖尿病の経口血糖降下薬の今 西村理明（糖尿病・代謝・内分泌内科）
4. 関節リウマチにおける最新の薬物治療法 黒坂大太郎（リウマチ・膠原病内科）
5. COPD・喘息に対する薬物療法 桑野和善（呼吸器内科）
6. 心房細動に対する抗凝固療法、いつやるか? 川井 真（循環器内科）

※ 懇親会